

平成29年5月12日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電気こんろに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち屋外式（RF式）ガス瞬間湯沸器（都市ガス用）1件、
ガストーチ1件、ガスこんろ（LPガス用）1件） | 3件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち電気こんろ1件） | 1件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち電動車いす（ハンドル形）1件、電気炊飯器1件、
携帯電話機（スマートフォン）1件、テレビ（ブラウン管型）1件、
電子レンジ1件） | 5件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件なし | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造した電気こんろについて
（管理番号：A201700071）

※組み込み先のキッチンメーカーは不明

①事象について

松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社（法人番号：5120001158218））が製造した電気こんろ及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、荷物等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が燃えたものと考えられます。

②再発防止策について

ミニキッチン等に組み込まれた電気こんろで、スイッチ部のつまみが飛び出ている形状のものについては、身体や荷物が知らないうちにつまみに触れ、スイッチが入ってしまい、火災に至る事故が相次いで発生しています。

このため、同社を含む電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社により「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」が設立され、2007年（平成19年）7月3日から無償改修（スイッチ部のつまみにカバーを付ける）の取組を実施し、新聞社告及び新聞折り込みチラシの配布を行うとともに、各地の消防局に協力要請を行う等、無償改修を実施しています（現在11社が継続実施。）。

③対象製品

対象製品の機種・型式及び各事業者名、問合せ先等は、別添のとおりです。

【リコール実施状況】

2007年（平成19年）7月3日からリコール（無償改修）を実施

改修対象台数、改修率

一口電気こんろ（今般事故の型式を含む。）

改修対象台数 530, 401台（全社合計）

改修率 96.5%（2017年3月31日時点）

上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60, 969台（全社合計）

改修率 74.5%（2017年3月31日時点）

複数口電気こんろ

改修対象台数 147, 700台（全社合計）

改修率 70.0%（2017年3月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700071）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	1	火災
2016年度	2	火災	2012年度	4	火災
2015年度	2	火災	2011年度	5	火災
2014年度	3	火災	2010年度	2	火災

<対象製品の外観及び確認方法>

1) 対象製品の外観

(正面)

(スイッチ部)



2) 対象製品の確認方法

スイッチ部のつまみを御確認ください。



改修前：カバー無し

改修後：カバー付き

- 「メーカー名」及び「品番」については、扉の内側やスイッチなどを御確認ください。
- 「品番」が表示されていない場合は、「メーカー名」又は「スイッチ部の形状」を御確認の上、下記問合せ先まで御連絡ください。
- 改修対象の電気コンロは、スイッチ部のつまみが飛び出ているタイプになります。

④使用者への注意喚起

電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのスイッチ部のつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ当該つまみにカバーを付ける改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

使用者の方々及び対象製品を設置するアパート等を所有又は管理されている方々におかれては、事業者が行う訪問改修に御協力いただくようお願いします。

【問合せ先】

パナソニック株式会社

電話 番号：0120-391-391

受付 時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://panasonic.co.jp/ap/info/important/cooking/index.html>

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

電話 番号：0120-355-915

受付 時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.denki-konro.jp/>

（参考）

消費者庁では、2014年（平成26年）6月11日に「お持ちではありませんか？リコールが行われている台所用機器」として、リコールが行われている電気こんろ、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、IH調理器、電気ケトルで火災等が発生した14製品について、リコール対象機種・型式を提示し、発煙・発火のおそれがあるとして注意を呼び掛けています。

ウェブサイト：http://www.caa.go.jp/safety/pdf/140611kouhyou_1.pdf

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ (前面操作) ※写真は富士工業製



一口こんろ (上面操作)
ブランド表示はHITACHIまたは、SUNWAVE



複数口こんろ (前面操作のみ)

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー (現社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ライフスタイル (旧株式会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111、BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名: 松下電器産業株式会社)	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック (旧社名: 株式会社日立ハウステック)	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業	FH-31A、FH-31B (品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。)
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	CR-1201、CR-1201A、CR-1202、CR-1501、CR-1501A、CR-1501B
	日立アプライアンス	HT-1290、HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ライフスタイル (旧株式会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名: 松下電器産業株式会社)	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2200 (※3)、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1.小形キッチンユニット(冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります)に組み込まれています ※2.据置き型・ビルトイン型があります ※3.ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー (五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先 (五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社

0120-126-174 <http://cleanup.jp/>

三協立山株式会社

0120-202-436 (旧社名: 三協立山アルミ株式会社) <http://www.st-grp.co.jp/>

タカラスタンダード株式会社

0120-200-805 <http://www.takara-standard.co.jp/>

東芝ライフスタイル株式会社

0120-668-401 (旧株式会社 東芝コンシューママーケティング株式会社) <http://www.toshiba.co.jp/lha/>

株式会社ハウステック

0120-524-852 (旧社名: 株式会社日立ハウステック) <http://www.housetec.co.jp/>

パナソニック株式会社 アプライアンス社

0120-391-391 (旧社名: 松下電器産業株式会社) <http://panasonic.co.jp/>

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

0120-116-484 (旧社名: 松下電工株式会社) <http://panasonic-denko.co.jp/>

日立アプライアンス株式会社

0120-256-557 <http://www.hitachi-ap.co.jp/>

富士工業株式会社

0120-500-621 <http://www.fjic.co.jp/>

三菱電機株式会社

0120-099-506 <http://www.mitsubishielectric.co.jp/>

株式会社 LIXIL

0120-190-530 (旧社名: サンウエーブ工業株式会社) <http://www.sunwave.co.jp/>

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会 0120-355-915 メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>



【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：柳川、平野、清重

電 話：03-3507-9204（直通）

F A X：03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：下出、高橋

電 話：03-3501-1707（直通）

F A X：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700065	平成29年4月28日	平成29年5月8日	屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(都市ガス用)	PH-16CW	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	
A201700066	平成29年4月22日	平成29年5月8日	ガストーチ	CB-TC-BZ(岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社旭製作所 (岩谷産業株式会社ブランド) (輸入事業者)	火災	店舗の厨房で当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	平成29年5月11日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700070	平成29年5月6日	平成29年5月9日	ガスこんろ(LPガス用)	PA-DR35WF-R	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	滋賀県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700071	平成29年4月25日	平成29年5月9日	電気こんろ	不明(NK-1103 又はNK-1102) ※組み込み先のキッチンメーカーは不明	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、荷物等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられる。	東京都	製造から25年以上経過した製品 平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:96.5%(一口電気こんろ合計)

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700067	平成29年4月14日	平成29年5月8日	電動車いす(ハンドル形)	重傷1名	使用者(70歳代)が当該製品に乗車中、踏切内で列車にはねられ重傷を負った。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A201700068	平成29年3月27日	平成29年5月8日	電気炊飯器	火災	当該製品をコンセントに接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年4月27日
A201700069	平成29年4月10日	平成29年5月9日	携帯電話機(スマートフォン)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	熊本県	平成29年4月20日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年4月26日
A201700072	平成29年4月8日	平成29年5月9日	テレビ(ブラウン管型)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	青森県	製造から15年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年4月27日
A201700073	平成29年4月19日	平成29年5月10日	電子レンジ	火災 死亡1名 重傷2名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡、2名が重傷を負った。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし